

大学授業の開発と改善

安部 有紀子 加藤 真紀 齋藤 芳子 (高等教育研究センター/QTA・GSIトレーニングセンター)

この授業では、大学教員としてのキャリアを希望する大学院生が、将来的に大学で担当する授業を自ら継続的に改善するための知識やスキルを身につけます。授業改善に資するテーマを選び、計画を立て、研究的なアプローチにより改善を試みます。教員や受講生とのディスカッションやフィードバックを通じて学んでいきます。

講義期間

2023年10月11日(水)～1月25日(木)

10/11(水) 4限 授業ガイダンス
12月中旬 中間報告・フィードバック
1/25(木) 最終報告会・全体のふりかえり

<内容>
・大学の授業改善とは何か？
・テーマ設定、計画を立てる
・実践的学習コミュニティに参加する
・実際の大学の授業改善に学ぶ
・大学コミュニティにおけるリーダーシップ

開催方法

初回の授業(10月11日)は対面、オンライン併用で行います。オンラインでの参加を希望する受講生は、初回授業までに担当教員まで連絡してください。

開催場所

名古屋大学東山キャンパス文系総合館5F
アクティブラーニングスタジオ
*オンラインライブの参加方法は受講者に別途お知らせします。大学の授業改善についての基礎知識や、課題を進めるために必要な情報(動画や資料)は事前に共有します。詳細は受講者に別途お知らせします。

また、以下の課外学習が必要となります。
・受講生が立てた計画に沿って、模擬授業の実施、授業参観、教員へのインタビュー、学生への調査等の活動
・授業担当教員との活動の進捗についての個別面談
・中間報告ならびに最終報告の準備、資料作成

なお、最新の大学教育の状況や研究実践の理解を深めるために、本授業の受講期間中に開催される高等教育研究センターのセミナーやイベントへの積極的な参加を推奨します。

受講対象

名古屋大学・岐阜大学の大学院生・ポスドク・非常勤講師・教員(ご自分の授業やカリキュラムを改善したい教員の参加も歓迎します。一部のみの聴講も可。)

事前学習

課題を進めるために必要な情報(動画や資料)は事前に共有します。
*詳細は受講者に別途お知らせします。

また、以下の課外学習が必要となります。
・受講生が立てた計画に沿った模擬授業の実施、授業参観、教員へのインタビュー、学生への調査等の活動
・授業担当教員との活動の進捗についての個別面談
・中間報告ならびに最終報告の準備、資料作成

なお、最新の大学教育の状況や研究実践の理解を深めるために、本授業の受講期間中に開催される高等教育研究センターのセミナーやイベントへの積極的な参加を推奨します。

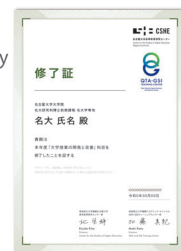
申込方法

- ①単位を取得したい場合(名古屋大学大学院共通科目)
9月の履修登録期間にwebより登録してください。
*名古屋大学の大学院生のみ
- ②単位不要の場合(聴講希望)
申込はこちらから(申込締切10月9日)
URL: <https://forms.office.com/r/QFr7A8sfAy>



修了書

すべての課題に合格した受講生には、修了証が授与されます。



大学教員準備講座について

2023年4月より講座の内容を拡充し、体系的に構成した3科目4単位の認定プログラムとしてスタートします!

プログラムの目的

大学教員の職務やキャリアを多面的に検討すること、ならびに、大学における授業設計や改善方法を実践的に学ぶことを通じて、大学教員に必要な知識と技能を獲得することをめざすプログラムです。

修了要件

本授業を含む3つの授業を修了した方からの申請により、修了証が発行されます。

申請方法

申請やプログラムの詳細は
高等教育研究センターHPから



3つの授業に履修順序はありませんが、「大学授業の開発と改善」を履修する前に「大学教員論」、「大学授業の設計と実践」を履修していることが望ましいです。

2023年度の科目開講スケジュール

